
自動通信にて発生するパケット通信を 抑制する設定方法

【Libero 003Z】

Libero 003Zは、ソフトウェアやアプリケーションの各種設定などにより、定期的にパケット通信を自動で行います。

データを自動で同期することで常に最新のデータを確認したり、より便利にご利用いただくことができますが、自動通信におけるパケット通信にもパケット通信料が発生いたします。

お買上げ時は、自動通信を行なう各種設定が原則として「ON」となっておりますので、必要に応じて自動通信対象の各種設定の変更をお願いします。

はじめに

【自動通信を抑制する設定方法】

自動通信における発生パケットを抑制する設定方法(設定をOFFにする方法)をご案内します。

掲載ページ	自動通信対象	補足
5ページ	位置情報の取得	
6ページ	バックグラウンドデータ/自動同期	Googleサービスや各種アプリケーションの自動更新/同期など
7ページ	データのバックアップ	Googleサーバへの携帯電話機設定情報バックアップ

上記設定を全てOFFにしても、発生する自動通信がございます。

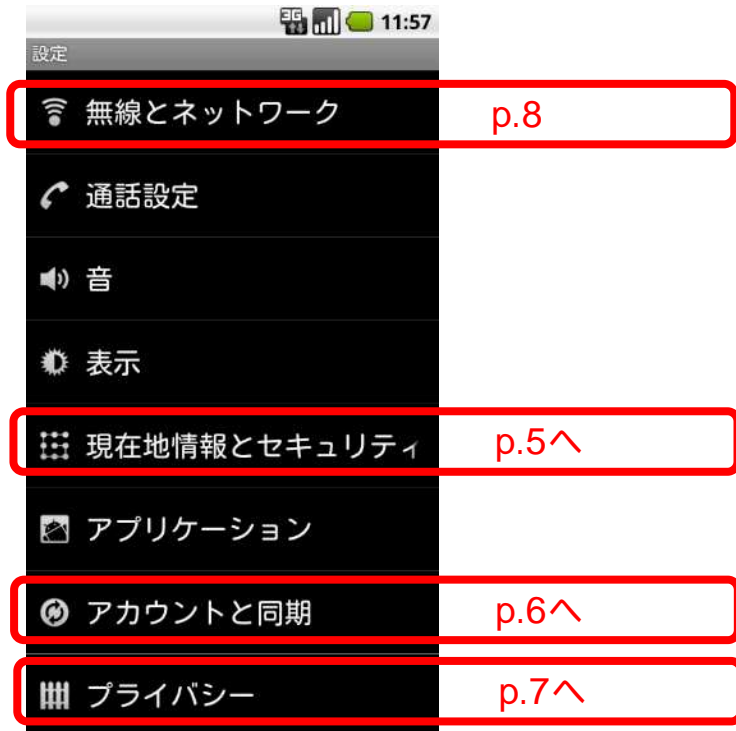
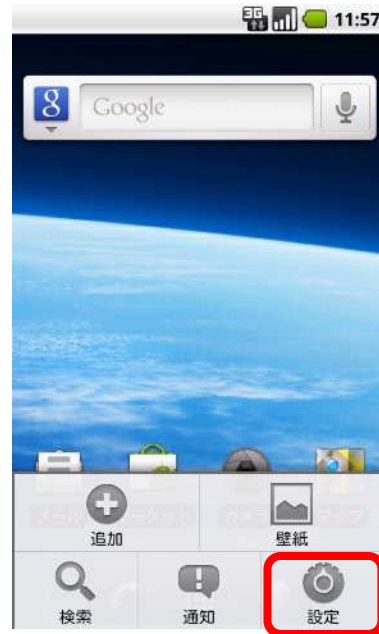
<参考>

1>パケット通信をOFFにする方法

…8ページ

パケット通信をOFFにした場合、SMS、およびWi-Fiを利用したデータ通信のみ利用ができます。

設定メニューの表示



「MENUキー」を押下

[設定]をタップ

上記以外に、[全てのアプリケーション]を表示し
[設定]をタップする方法もございます。



位置情報の取得をOFFにする

手順:



現在地情報とセキュリティ



【購入時】 無線ネットワークを使用



【変更後】 無線ネットワークを使用

バックグラウンドデータ、自動同期をOFFにする

手順:



【購入時】

- バックグラウンドデータ
- 自動同期



【変更後】

- バックグラウンドデータ
- 自動同期 (グレーアウト)

手動同期

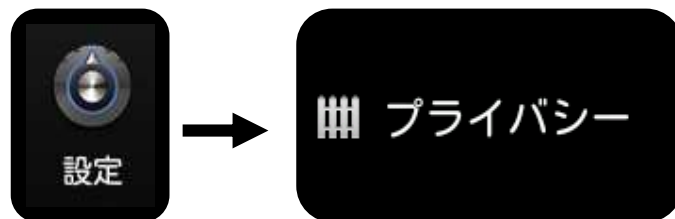
- 同期したいアカウントをタップ
- 「Menuキー」を押下後に[今すぐ同期]をタップ



Google™ アカウントでの画面操作例

データのバックアップをOFFにする

手順:



本内容はGoogle アカウントにてログインし、データバックアップをONにしている場合に限りです。



【ログイン+データバックアップ時】
↳ データのバックアップ



【データのバックアップ】のチェックをはずすと、それまでバックアップされていたデータは削除されます。



【変更後】
データのバックアップ

参考>1: パケット通信をOFFにする方法

手順:



**データ通信
有効・無効の見分け方**

有効  11:57
初期設定

無効  11:57



1. [モバイルネットワーク] をタップ



【購入時】
データ通信を有効にする



【変更後】
データ通信を有効にする